

もくじ

• 小人のくつ屋

こびと 小人のくつ屋

原作： グリム童話

イラスト： よしだ るみ

編集： YellowBirdProject

むかし、とある町外れに、正直者のくつ屋の

夫婦が住んでいました。

くつ屋は貧しく、商売もうまくいっていなかつた

ので、あと一足だけくつを作ったら、お店を閉める
ことにしました。

「ああ、さみしいなあ。これが最後の仕事か・・」

「仕方ありませんよ。明日の朝、仕上げにとりかかり
ましょう」

二人は、くつの形に切った皮をテーブルの上に

置いて、仕事場の明かりを消しました。



よくあさ しごとば はい ふたり め うたが
翌朝、仕事場に入った二人は、目を疑いました。

なんと、くつがすでに出来上がっていたのです。

それも、とてもすばらしい、立派なくつでした。

「これはいったいどういうことだ・・」

「まあ、信じられないわ・・」

ふたり て と め まる
二人はくつを手に取り、目を丸くしました。

そのくつは、とても高い値段で売れました。

